木製車両用防護柵B種

ウッドレールG

〈木製車両用防護柵（ウッドレールG）は財団法人土木研究センターより、「日本木材加工技術協会型木製車両用防護柵B種」としての性能評価を得ています〉

WRG2080－F2

WRG2080－F2

WRG2080－F2－E

WRG2080－F2－E

WRG2080－F2－E

思わず触れてみたくなるような親しみを、

歩行者は感じるかも知れません。

目にやさしい防護柵と

運転者には映ることでしょう。

多くの地域材を使用することで、

林業の振興にも貢献するはずです。

人工林に手が入ることで、

水源池と山間部の環境保全も担保されるでしょう。

お金だけでは測れない

山村振興と‘環境価値’がここにはあります。

ウッドレールG

ホタルキャップ

自動車の安全走行に貢献するホタルキャップは、ウッドレールGに標準装備されています。

（ウッドレールGへの取付）

（夜の反射状況）

（ウッドレールへの取付）

（ウッドレールへの取付）

- 水の入りにくい構造になっているため座掘り部を腐朽から守ります。
- 夜間の視認性を高めるのに最適な高輝度反射キャップです。
- 約48mmのホタルキャップが防護柵全体の意匠になっています。
- 夜間の車両走行を安全に誘導します。
- 反射板などを必要とする木製防護柵や木製車止めなどにも 取付が可能です。

ウッドレールGの主な特徴

❶ 背面鉄部の見えがかりが少なく、木製ビームを生かした構造になっています。

❷ ２０mRまで対応可能です。

❸ ＦＲＰ製のホタルキャップが夜間の車両走行の安全に寄与すると共に、座彫り部への水の侵入を防ぎます。

❹ 既設ガードレールの鉄部を木製に変えることができます。

〈設計・製造〉 kobo 有限会社 エム工房 tel 0736-64-3886 fax 0736-64-7104